

広報とうかい お知らせ版 人・自然・文化が響き合うまち Tokai

April [No.145]

4・25

Bi-monthly Magazine
for The People of Tokai

2004年[平成16年]



科学の不思議に感動し エネルギーの重要性を学ぶ

3月19日から21日まで、「なるほど！ エネルギー館」が、東海村教育委員会、経済産業省資源エネルギー庁の共催により総合体育館で開催されました。これは、子どもたちに科学の不思議やエネルギーの重要性を学んでもらうことを目的としたもので、最終日の21日、満面に笑みを浮かべる子どもたちで満たされた会場では、あちらこちらから「なるほど！」との声…。子どもたちは、トロッコのレバーを動かして人力発電を体験したり、立体映像などを通してエネルギーの重要性を学んだようです。

Contents [情報満載]

- ず〜むあっぷ「まちの風景」／中丸小学校
入学式、第22回定期演奏会、
糖尿病をもっとよく知ろう講座… 2
- 募集／水中運動教室参加者、子ども
エコクラブ「自然観察会」参加者、
健康体操・健康教室参加者ほか… 3
- エトセトラ／標準小作料が変わりました… 6
- げんきアップ通信／鳥インフルエンザ… 7
- さわやかインタビュー／斉藤裕子さん… 8



●夢と希望に満ちた門出の日

穏やかな春の日差しに包まれて、桜が満開に咲き誇った4月7日、村内の各小学校で入学式(新入生総数380人)が行われました。ここ中丸小学校(埴久校長)でも、新入生68人(男32人、女36人)が少々緊張した面持ちながらも元気いっぱいに入學。一人ひとり名前が呼ばれると、式場に響き渡るような大きな声で「はい!」と返事をした新入生たちは、校長先生と「交通事故に遭わない」「自分のことは自分です」「人の話をよく聞く」と、3つの約束を交わし、夢と希望に満ちた学校生活のスタートに胸を躍らせていました。



●歴史ある演奏会が今年も開催

3月21日、東海文化センターで東海村少年少女合唱団(坂場治団長 団員数52人)による第22回定期演奏会が開催されました。これは、昭和57年に団を結成して以来、毎年開かれている歴史のある演奏会で、第1ステージの合唱組曲では「いるま野の花と子ども」を、第2ステージのミュージカルでは「獅子の笛」を、第3ステージのギターとともに「世界で一つだけの花」などを披露。この日のために、1年間の厳しい練習を重ねてきた団員たちの透き通るような歌声に、来場者からは大きな拍手が贈られました。

●糖尿病の歴史から治療法までを学ぶ

3月23日、舟石川コミュニティセンターで「糖尿病をもっとよく知ろう講座」が開かれました。これは、20歳以上の6人に1人の方が糖尿病有病者かその予備軍と言われている現代において、その病気の予防や病状進行の防止を目的に行われたもの。参加者57人は、遅野井健さん(那珂クリニック院長)による、スライドを使用した糖尿病の歴史から治療法までの講演を傾聴。続いて前嶋敦子さん(スポーツインストラクター)による指導の下、軽い有酸素運動を実践することで、糖尿病の対応策をしっかりと学んだようでした。



4月の納付

納付税目	固定資産税第1期分
	国民健康保険税第1期分
	介護保険料第1期分
	里川堰土地改良区費第1期分

3月の村内交通事故発生状況

	発生件数	死者数	負傷者数
3月中の件数	24	0	31
1月からの累計	73	1	90
前年との比較	+11	±0	+17



お知らせ

ピックアップ / Apr.

参加費
無料

健康体操・健康教室参加者募集

運動は筋力を鍛えるだけでなく、心の健康にも効果があります。ぜひ、ご参加ください。

はつらつ健康体操

■日程等

期 日	場 所
5月10日(月)	白方コミュニティセンター
5月17日(月)	中丸コミュニティセンター
5月18日(火)	石神コミュニティセンター
5月21日(金)	舟石川コミュニティセンター
5月24日(月)	村松コミュニティセンター
5月28日(金)	真崎コミュニティセンター

- 時 間 午前9時30分～11時
- 対 象 おおむね60歳以上の方
- 講 師 植田和子さん(健康運動指導士)
- 内 容 筋力トレーニング、ストレッチ体操など

いきいき健康教室

■日程等

期 日	場 所
5月7日(金)	中丸コミュニティセンター
5月11日(火)	舟石川コミュニティセンター
5月12日(水)	村松コミュニティセンター
5月19日(水)	白方コミュニティセンター
5月25日(火)	真崎コミュニティセンター
5月26日(水)	石神コミュニティセンター

- 時 間 午後1時30分～3時
- 対 象 おおむね60歳以上の方
- 講 師 大沢美智子さん(レクリエーションコーディネーター)
- 内 容 リズム体操、ゲームなど

その他

①運動のできる服装・靴、タオルをお持ちください。②ボランティアによる送迎サービスが無料でご利用になれますので、利用日の2日前までに社会福祉協議会在宅福祉サービスセンター(☎283-4344)へ申し込みください。

問 合 せ

東海村(地域型)在宅介護支援センター(☎287-1121)・東海村(基幹型)在宅介護支援センター(福祉部高齢福祉課内 内線1164)

募集

水中運動教室 参加者募集

60歳以上の方を対象に、体の柔軟性や心肺機能の向上、心身のリフレッシュを目的に水中運動教室を開催します。ぜひ、ご参加ください。

- 期 日 ①月曜クラス…5月17日から7月26日までの毎週月曜日(祝日を除く) ②火曜クラス…5月18日から7月20日までの毎週火曜日 ※各全10回
- 時 間 午後2時～3時
- 場 所 笠松運動公園屋内プール(有料で送迎サービスがあります)
- 定 員 ①月曜クラス…20人 ②火曜クラス…20人 ※定員を超えた場合は抽選となります。ただし、初めての方を優先します。
- 参 加 費 3,000円/人
- 内 容 水中でのウォーキングやリズム体操など(1回1時間程度)
- 申し込み・問合せ 5月7日(金)までに、福祉部高齢福祉課高齢福祉係(内線1163)へ直接申し込みください。

子どもエコクラブ「自然観察会」参加者募集

- 日 時 4月29日(木) 午前9時～正午※雨天の場合は中止。
- 場 所 石神コミュニティセンター、石神溜池周辺
- 対 象 小学生とその保護者(先着10組)
- 講 師 NPO法人自然体験活動推進協議会会員
- 参 加 費 無料
- 問 合 せ 安節子さん(☎282-3045)

5月の各種相談

場 所	心配ごと相談所(総合福祉センター内)	
問 合 せ	社会福祉協議会	
相談日	時間	相談種別
7日(金)	10:00～15:00	心配ごと相談
14日(金)	10:00～12:00	心配ごと相談
21日(金)	10:00～15:00	心配ごと相談(弁護士相談)・ (弁護士相談は正午まで) 行政相談・人権相談
28日(金)	10:00～12:00	心配ごと相談 行政相談・人権相談

5月の休日診療日程

診療時間	午前9時30分～正午、午後1時～2時	
問 合 せ	救急医療情報コントロールシステム(☎241-4199)	
期日	病医院名	電話番号
2日(日)	長澤医院	282-2009
3日(月)	東海病院	282-2188
4日(火)	尾形医院	282-4781
5日(水)	東海病院	282-2188
9日(日)	武藤小児クリニック	282-7722
16日(日)	東海病院	282-2188
23日(日)	東原クリニック	283-2301
30日(日)	石井整形外科クリニック	270-5141

平成16年度東海村奨学金制度 奨学生募集

- 対 象 ①東海村に1年以上居住している方の子弟②経済的な理由で就学が困難③学業成績が優秀で向学心が旺盛④高等学校・高等専門学校・専門学校・大学(短期大学を含む)に在学中または入学が決定——をすべて満たす方
- 貸与期間 平成16年4月から在学する学校の正規の修業期間(第1学年以外の学年の方は残修業期間)
- 奨学金の額

学校の種類	貸与月額	定員
高等学校	公立	15,000円
	私立	25,000円
高等専門学校	第1～3学年	15,000円
	第4学年以上	30,000円
大学(短期大学含む)	30,000円	15人
専門学校	30,000円	5人

- 申し込み・問合せ 教育委員会学校教育課企画総務係(内線1412)備え付けの願書に必要事項を記入の上、4月30日(金)から5月31日(月)までに申し込みください。

キャロットクラブ 会員募集

読み聞かせを中心とした育児サークルです。どうぞお気軽にご参加ください。

- 活 動 日 毎月第4火曜日
- 時 間 午前10時30分～正午
- 場 所 総合福祉センターほか
- 対 象 村内在住の2歳から入園前の子どもとその親(先着15組)
- 会 費 無料(材料費が掛かります)
- 申し込み・問合せ 宇佐美美穂子さん(☎287-0192)

「第15回友情の船北海道研修の旅」 参加者・アドバイザー・実行委員募集

参加者

- 期 日 7月23日(金)～28日(水)
- 対 象 村内在住の小学4年生から6年生(120人程度)
- 参加費 40,000円/人
- 申し込み 5月15日(土)の午後2時から、中央公民館で受け付けます。

アドバイザー

- 期 日 7月23日(金)～28日(水)
- 対 象 20歳以上の方 ①全体・班指導(4人) ②看護・養護助手(1人) ③記録・広報(2人)
- 参加費 10,000円/人
- 申し込み 5月1日(土)までに、青少年育成東海村民会議事務局(青少年センター内)へ申し込みください。

実行委員

- 対 象 19歳以上の方
- 内 容 事前研修や出発式、解団式のサポートなどを行います。
- 申し込み 5月1日(土)までに、青少年育成東海村民会議事務局(青少年センター内)へ申し込みください。

問 合 せ

青少年育成東海村民会議事務局(青少年センター内)

「東海オカリーナクラブ」会員募集

- 活 動 日 毎月第1・3火曜日
午後1時30分～3時30分
- 場 所 中央公民館
- 対 象 村内在住・在勤の方
- 参加費 1,000円/月
- 申し込み・問合せ 武田尚子さん(☎283-4373)



東海村役場	282-1711	地域福祉センター(総合案内・会議室の予約等)	(社福)東海村社会福祉協議会内
防災行政無線放送テレホンサービス	0120-42-4848	高齢者センター	282-4300
東海村合同庁舎(会議室の予約等)	283-3344	障害者センター	282-4599
東海村中央公民館	282-3329	児童センター	306-1017
東海村立図書館	282-3435	保健センター	282-2797
東海村青少年センター	282-7049	救急医療情報コントロールシステム	241-4199
東海村総合体育館	283-0673	東海村消防本部・消防署	282-2038
東海スイミングプラザ	287-0807	東海村石神外宿浄水場(土・日曜日、祝日の断水等の連絡)	282-9200
東海村テニスコートクラブハウス	282-8571	小・中・高校生のための心の悩み電話相談室(毎週金・土曜日 午後3時30分～7時)	282-7070
東海文化センター	282-8511	東海村姉妹都市交流会館	282-0535
東海ステーションギャラリー	287-3680	東海村(基幹型)在宅介護支援センター	287-2516
東海村立東海病院	282-2188	(社福)東海村社会福祉協議会	282-2804
東海村清掃センター	282-7289	東海村在宅福祉サービスセンター	283-4344
		(社)東海村シルバー人材センター	282-3446
		ひたちなか西警察署東海地区交番	287-0110
		東海郵便局	282-2001
		J R東日本東海駅	282-2008
		常陸海浜広域斎場	265-7191
		災害情報案内専用ダイヤル	283-4919

生きがいデイサービス参加者募集

レクリエーションや健康体操を楽しみながら仲間づくりをしましょう。

■日程等

期 日	場 所
5月6日(木)	石神コミュニティセンター
5月11日(火)	豊白集会所
5月13日(木)	真崎コミュニティセンター
5月14日(金)	村松コミュニティセンター
5月20日(木)	舟石川コミュニティセンター
5月24日(月)	白方コミュニティセンター
5月27日(木)	中丸コミュニティセンター
5月31日(月)	豊白集会所

■時 間 午前10時～午後2時30分
 ■対 象 60歳以上で①独り暮らし②高齢者世帯③昼間独居——の方などのうち、介護保険の保険給付を受けていない方

■参加費 350円/回

■内 容 健康体操、レクリエーションなど

■そ の 他 ボランティアによる送迎サービスが無料でご利用になれますので、利用日の2日前までに福祉部高齢福祉課高齢福祉係へ申し込みください。

■申し込み・問合せ 福祉部高齢福祉課高齢福祉係(内線1163)

宝塚歌劇観賞バスツアー参加者募集

- 期 日 7月10日(土)
- 場 所 東京宝塚劇場(東海文化センター発着)
- 演 目 詩劇「スサノオ」、「タカラヅカ・グローリー！」
- 定 員 80人
- 参加費 12,500円/人(バス代、S席入場券、昼食代、保険代含む)
- 申し込み 往復はがきに参加を希望する方(はがき1枚につき2人まで)の住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、5月25日(火)必着で東海文化センター「宝塚歌劇観賞バスツアー」係(〒311-1115 東海村船場768)へ郵送してください。
- そ の 他 ①応募者多数の場合は抽選となります。②当選後のキャンセルはお断りしますのでご了承ください。
- 問 合 せ (財)東海村文化・スポーツ振興財団(東海文化センター内)



活動開始！「東海村吹奏楽団」参加者募集

昨年9月から活動を行ってきた「東海村吹奏楽楽器講座 合奏活動」が、今年4月から「東海村吹奏楽団」に名称変更し活動を開始しました。どうぞお気軽にご参加ください。



- 活 動 日 月3回(木曜日) 午後7時～9時
 ※詳細な日程はお問い合わせください。
- 場 所 東海文化センター、村内公共施設
- 対 象 小学4年生以上で、村の吹奏楽団および合奏活動に興味のある方
- 内 容 プロ演奏家を指導者に招き、楽曲の演奏を中心とした合奏レッスンを行います。
- 参加費 大人(大学生以上)…1,000円/月、高校生以下…500円/月
- そ の 他 ①管楽器は各自ご用意ください。②レッスンの様子を観覧できます。
- 申し込み・問合せ (財)東海村文化・スポーツ振興財団(東海文化センター内)

5月の健康相談

場 所	保健センター(総合福祉センター内)		
問 合 せ	保健センター		
●健康相談	相談名	日時	
	元気アップ健康相談 (健康に関する相談)	20日(木) 9:30~11:00 13:00~14:00	
	母子健康相談 (乳幼児身体測定、育児・栄養相談)	20日(木) 9:30~11:00 13:00~14:00	
	心の健康相談 ※予約制	21日(金) 9:30~11:30	
●乳幼児健診	健診名	日時	対象児
	乳児	12日(水) 13:15~14:00	平成15年12月生まれの子
	1歳6か月児	13日(木) 13:15~14:00	平成14年10月生まれの子
	3歳児	14日(金) 13:15~14:00	平成13年3月生まれの子

●乳幼児教室	教室名	日時	対象児
	こどもクラブ	11日(火) 13:20~15:00	おおむね2歳児
	赤ちゃん教室	26日(水) 9:30~11:00	平成16年2月生まれの子
●妊婦教室	教室名	日時	内容
		11日(火) 10:00~15:00	助産師・栄養士の講話 歯科検診など
	ハローベビー スクール	15日(土) 9:30~11:30 22日(土) 9:30~11:30	妊婦体操・呼吸法 赤ちゃんのお風呂の入れ方
		※15日と22日は、ご家族も一緒に参加できます。	

平成16年度チャレンジスクール 安達太良ハイキング参加者募集

- 期 日 5月29日(土)
- 目 的 地 福島県安達太良高原方面
- 対 象 村内在住・在勤・在学で、小学4年生以上の方(小・中学生は保護者同伴)
- 定 員 先着40人
- 参 加 費 2,000円/人
- 申 込 込 込 4月27日(火)の午後6時から、参加費を添えて総合体育館へ申し込みください。

エトセトラ

標準小作料が変わりました

適正な金額で農地の貸し借りができるよう、農地法の規定に基づき、小作料の目安として利用する標準小作料が改定されましたので、貸し借りしている農地の条件等を考慮してご活用ください。

■標準小作料

農地区分	標準小作料 (10a当たり)	基準主作物および 基準収量
田の部	上	15,000円 コシヒカリ1等 500kg
	下	10,000円 コシヒカリ1等 400kg
畑の部	上	5,000円 甘藷(かんしょ) 2,000kg
	下	3,000円 甘藷(かんしょ) 1,800kg

■問 合 せ 東海村農業委員会事務局(内線1436)

5月の東海文化センター催し物案内

期日	催し物	開演	主催	入場料
9日(日)	つくってあそぼファミリーステージ	13:30 16:30	(財)東海村文化・ スポーツ振興財団	全席指定 2,000円

東海ステーションギャラリー講座受講生募集

蠟(ろう)型ブロンズ彫刻講座

普段は取り組めないブロンズ彫刻制作に挑戦してみませんか。

- 期 日 5月から平成17年3月までの日曜日(原則として月2回、全20回)
- 時 間 午前10時~午後4時
- 対 象 高校生以上の方(先着10人)
- 受 講 料 5,000円/月(材料費別)
- 講 師 北沢努さん(彫刻家)

絵画教室(油絵コース、水彩コース)

用具の使い方や構図の取り方から学べる初心者向けの講座です。

- 期 日 5月から平成17年3月までの土曜日または日曜日(原則として月2回、全22回)
- 時 間 午前9時30分~午後4時
- 対 象 高校生以上で村内在住・在勤・在学の方(先着15人)
- 受 講 料 20,000円/年(材料費別)
- 講 師 東海村美術連盟会員

場 所

JR東海駅1階(多目的ルーム)

申し込み・問合せ

5月8日(土)までに、東海ステーションギャラリーへ申し込みください。

自主グループ 会員募集

能楽を学ぶ「東海観世会(観世流)」

- 活 動 日 毎週金曜日 午後1時~4時
- 場 所 白方コミュニティセンター
- 会 費 2,000円/月
- 申し込み・問合せ 小島郁郎さん(☎282-3635)

能楽を学ぶ「歩並会(金春流)」

- 活 動 日 毎週水曜日 午後1時30分~4時
- 場 所 第1・3水曜日…中央公民館、第2・4水曜日…白方コミュニティセンター
- 会 費 2,000円/月
- 申し込み・問合せ 黒沢キヨさん(☎282-8226)

資源物 (単位:日)	燃えないごみ・粗大ごみ・有害ごみ (単位:日)
宿・照沼・晴嵐荘・サイクル機構太田・サイクル機構箕輪の各区 6・19	押延・須和間・船場・原研荒谷台の各区 12・19
真崎・原研荒谷台の各区 7・20	内宿1・内宿2・竹瓦の各区 6・20
川根・押延・須和間・船場の各区 10・21	真崎区、真砂寮、権現山寮 7・21
緑ヶ丘・南台の各区 11・24	外宿1・外宿2・舟石川3・原電滝坂・長堀1・長堀2の各区、長堀寮、石橋向住宅 10・24
白方・岡・サイクル機構百塚の各区 12・25	緑ヶ丘・南台の各区 11・25
舟石川1・舟石川2の各区 13・26	豊岡・百塚・亀下・豊白の各区 12・26
舟石川中丸・原電滝坂・長堀1・長堀2の各区 14・27	白方・岡・サイクル機構百塚の各区 14・25
豊岡・百塚・豊白の各区 14・27	舟石川1区 13・27
内宿1・内宿2・舟石川3の各区 17・28	宿・照沼・川根・晴嵐荘・サイクル機構太田・サイクル機構箕輪の各区 18・28
外宿1・外宿2・竹瓦・亀下の各区 18・31	舟石川2・舟石川中丸の各区 17・31
燃えるごみ	
月・木曜日	宿・真崎・白方・豊岡・照沼・川根・岡・押延・須和間・亀下・晴嵐荘・サイクル機構太田・サイクル機構箕輪・サイクル機構百塚・原研荒谷台・緑ヶ丘・南台の各区、真砂寮、権現山寮
火・金曜日	百塚・船場・外宿1・外宿2・内宿1・内宿2・竹瓦・舟石川1・舟石川2・舟石川3・舟石川中丸・原電滝坂・長堀1・長堀2・豊白の各区、長堀寮、石橋向住宅

井戸水を公共下水道に流している方へ

井戸水を公共下水道に流しているご家庭の下水道料金は、居住人数によって算定されます(上水道を併用している場合は、上水道分の実使用量による井戸水算定量の合算による)。居住人数に変更があった場合には、建設水道部下水道課備え付けの「公共下水道使用居住人数変更届」に必要事項を記入し、印鑑を持参の上、建設水道部下水道課へ提出してください。

■問合せ 建設水道部下水道課業務係(内線1222)

新生涯学習情報提供システムをスタート!

茨城県では、4月から新しい「生涯学習情報提供システム」をスタートしました。生涯学習に関するさまざまな情報を10分類にわたりデータベース化し、インターネットを活用して検索することができるなど、生涯学習情報がいつでもどこでも素早く得られるようになりました。ぜひ、ご利用ください。

■問合せ 茨城県生涯学習課(☎029-301-5318) ホームページ<http://www.gakusyu.pref.ibaraki.jp/> 電子メールshogaku1@pref.ibaraki.lg.jp

今月は、鳥インフルエンザに関するお話です。今年、79年ぶりに国内で鳥インフルエンザが発生しました。鶏肉や鶏卵の一部が食品として流通したこともあり、消費者の不安を招きましたが、家畜伝染病予防法に基づくニワトリや鶏卵の移動制限区域に該当していた地域で流行の終息宣言が出されたことを受け、国内の流行は沈静化したとの見方が広がっています。しかし、今後も警戒が必要です。

これまで、鶏肉や鶏卵を食べることで、人が鳥インフルエンザウイルスに感染したという報告は、国内はもろんのこと、世界的にもありませんが、鳥インフルエンザにかかったニワトリの羽や粉末状になったふんを吸い込み、体内に大量のウイルスが侵入してしまうことで、まれに人に感染することがあり、



実際にその事例が報告されている国もあります。そこで、現在、鳥を飼っている方は①清潔な状態で飼育②野鳥が近づかないように保護③鳥の排せつ物に触れた場合は必ず手洗い、うがい——を行ってください。

また、生卵が不安な方は加熱調理を、鶏肉は食中毒の観点からも十分な加熱をお勧めします。世界保健機関(WHO)では、ウイルスは適切な加熱により死滅するとし、一般的に食品の中心温度を70度にすることを推奨しています。

なお、自宅で飼っている鳥が不審死してしまった場合や、道端で野鳥が衰弱している、あるいは大量死しているのを見つけた場合には、素手で触れたり土に埋めたりせずに、経済環境部経済課地域農政係(☎282局1711 内線1435)へご連絡ください。ご協力をよろしくお願いします。

●問合せ 保健福祉センター(☎282局2797)

さわやかインタビュー

Vol.144



さいとう ゆうこ 齊藤裕子さん

(舟石川)

今月のさわやかインタビューは、学校法人宮田学園もみや幼稚園に勤務する齊藤裕子さん(20歳)に登場してもらいました。

子どものころからの夢だった幼稚園教諭になって一年目の裕子さん。その念願が叶った今、子どもたちの笑顔に囲まれて過ごせることに幸せを感じていると同時に、全てが初めての経験で日々勉強だとか。そんな裕子さんが常に心掛けていることは、1人ひとりの子どもに適切な接し方。「マニュアル通りの教育ではなく、それぞれの個性を尊重し、持っている可能性をどんどん伸ばしてあげたい」と話します。

一方で、彼女が昼夜を問わず考えていること、それは子どもたちの感受性を豊かにする環境づくり。「思いやりの心を持って成長してほしい」と、For you(あなたのために)を motto に大好きな子どもたちの健やかな成長を願いつつ、優しくそして温かいまなざしで今日も見守っています。



ふるさと歴訪
自然を探して

小さな赤トンボを

探してください

茨城県環境アドバイザー

廣瀬 誠



古くから、ほかの虫などをかみ殺す豪気さをたたえる武士や繊細な色彩と形態の美を求めた文人などの暮らす社会に、強弱の二面性を持つて身近に飛び回るトンボ類を愛好する者が多くいたようです。トンボの古名「秋津」を飾る島は権力の中心地の大和国、さらに広くわが国を指しました。過去、市街地ばかりか農耕の民の生活範囲に大小のトンボが飛び回っていた様子は容易に想像できます。

日本産のトンボの種類は約200種で茨城県ではその半分近くの90種、村には50種ほどの記録があります。

県のトンボで学問上、最古の報告は明治43(1910)年に出た日本博物同志会機関誌「博物之友」第10巻76号に東京の矢野宗幹氏が報じた「ハツテウトンボの新産地」です。その年の夏、久慈浜北方の甕の原の山間、水の少し流れる所で舟橋衛氏が採集し、矢野氏に標本を送ったのです。この地は、村からの北の眺望の真正面、

阿武隈山地南端に当たる地でしよう。

多産地として知られた名古屋近郊の地、八丁畷にちなむ和名のトンボ「ハツチョウトンボ」は体長20ミリメートル内外で日本では最小のトンボとして珍重されています。茨城県内でも各地の湿地帯で見られたのですが、年によって発生数は大きく変動し、過去の産地となった地も多いです。

平成5年の夏、村松の湿地で雄雌10頭を数えました。その後、見ていません。小さなトンボなので見落としがあるかもしれません。日立市でも久しく報告はありませんし、那珂台地からは記録がないのです。村では、どこから来てどこに行っただのかも分かりません。

わき水が流れ、低い丈の植物が群落をつくる湿地に生息可能な「ハツチョウトンボ」。現在、この小さな赤トンボの大きな謎を解き明かす調査に力を入れています。村民の皆さんからの「トンボ情報」をお待ちしています。

〈東海村ホームページアドレス〉 <http://www.vill.tokai.ibaraki.jp/>



「広報とうかい」は、環境に配慮して「大豆油インキ」と「古紙配合率100%再生紙」を使用しています。